

科目名	担当教員	学期	単位
政治学英語文献研究E	斉藤 小百合	後期	2

講義概要

テキストに選んだのは、アメリカ憲法理論の重要な基本的論点を比較的最近の著名な論文を通して理解するために編集されたものです。アメリカ憲法理論の基本的論点の理解と原典を通読することによる英文資料読解力の向上を目標にして、テキストを丁寧に読み進めて行きたいと思います。

シラバス

- 第1回：ガイダンス・テキスト内容の紹介
- 第2回：アメリカ憲法の基本的特徴・アメリカ憲法史概略
- 第3回：Chap I. introduction
- 第4回：P. Bobbitt, The Modalities of Constitutional Argument.
- 第5回：D. Strauss, What is Constitutional Theory?
- 第6回：R. Posner, Against Constitutional Theory.
- 第7回：R. Fallon, How to choose a Constitutional Theory.
- 第8回：J.H. Ely, Policing the Process of Representation (1)
- 第9回：J.H. Ely, Policing the Process of Representation (2)
- 第10回：L. Tribe, The Puzzling Persistence of Process-Based Theory.
- 第11回：R. Dworkin, The Moral Reading and the Majoritarian Premise.
- 第12回：M. McConnell, The Importance of Humility in Judicial Review.
- 第13回：B. Ackerman, We the People, Vol. I.
- 第14回：C. Sunstein, A Republic of Reasons.
- 第15回：まとめ・評価・他

教科書

Garvey, Aleinikoff and Farber, Modern Constitutional Theory: A Reader (5th Ed.) 2004 West.

参考文献

随時紹介します

評価方法

クラスへの貢献度と期末試験により総合的に判断する。

関連URL

備考